25.	骨, 軟部組織腫瘍における ²⁰¹ Tl シンチグラフィ西沢	一治他…1407
26.	I-131 標識抗 CEA 抗体による腫瘍陽性スキャンの経験伊藤	和夫他…1407
27.	RI-Cystogarphy について 伊藤	和夫他…1408
28.	エラスターゼ 1 の基礎的検討戸田	彰子他…1408
29.	北日本地方における in vivo 検査の実施状況――ICPM コード利用による核医学診	
	療実態調査報告——田辺	憲治他…1408

一 般 演 題

座長のまとめ(1~4)

三品 均

(東北労災・放)

演題 1.4 については、 なかなか診断困難な症例に RI の動注法が意外と解決の糸口としてのシンチグラム像を呈していることが注目された.

演題2ではマラリヤ原虫の証明によく用いられる方法が, 真性多血症の症状緩解に有用である場合を示していた.

演題 3 では,腹水の貯留因子に対して,一応 2 因子として 99mTcO_4 の腹水内拡散を (実験式) 算出しているが,もう 1 つ因子を断定しないで算出してみれば面白いと思われた.

- 99mTcMAA 動注法による全身血流イメージングにより診断の機会が得られた2症例
 - (a) 不顕性輸入感染症が疑われた日本住血吸虫症の 1
 - (b) 左腎膿瘍 (腎カルブンケル) の1例

一戸兵部 星信 (重疾研厚生病院・外)

- (a) 43歳男性. 胃潰瘍手術目的で来院, 肝シンチで軽度肝肥大, 全身血流イメージングで, 肝出現有し, 肝疾患合併を疑い胃切除術中肝生検施行, 病理組織学的に日本住血吸虫卵が見いだされた. 直腸生検でも回虫卵が, 粘膜, 粘膜下にみられた. 血清肝機能検査, 肝 CT, 肝 USG で異常見られず. 好酸球増加も無かった. 5年前, フィリピン (マニラ) に旅行しており, 寄生虫感染症状を訴えたことは無かった. 本邦流行地での生活経験無く, 不顕性輸入感染症が疑われた.
- (b) 70歳女性,高熱等敗血症症状で発症,加療後下熱するも,全身倦怠感,易疲労性で来院,入院中,38~39°C間歇性高熱,左上腹部疼痛有す.血液培養細菌陰性,

尿所見に乏しい。全身血流イメージングで、左腎中央実質陰影欠損有し、腎シンチ、CT scan、Angio などで確認、左腎摘施行、直径3cm、腎実質限局性膿瘍確認、直接壊死部培養について、嫌気性連鎖球菌を確認、術後患者経過良好。

2. PCV における phlebotomy の一工夫

奥山 信一(東北労災・放)福田 寛 佐藤多智雄松沢 大樹(東北大抗研・放)

真性多血症 (PCV) では、 瀉血を要することが多い. アドレナリンを皮下注すると、脾腫が縮少し、これについて、末梢血 Hct が上昇する. この時を狙って瀉血を行うと、瀉血の効果が永続しそうである. 黄疸の改善現象を伴うところから、溶血直前の赤血球が多数、脾から放出されることが推定される.

3. 各種 ^{99m}Tc 複合体 (^{99m}TcO4⁻, ^{99m}Tc Albumin, 99mTc MDP, ^{99m}Tc DTPA, ^{99m}Tc gluconate) の癌性 腹膜炎腹水中投与による その動態変化の相違につい て

一戸兵部 星信 (重疾研厚生病院・外)

癌性腹膜炎腹水貯留原因として,腹膜血管透過性異常 亢進と,横隔膜篩状斑閉塞吸収障害によるとされる(山 本,外治48,663,1983).

胃癌 (por) 癌性腹膜炎腹水の除癌細胞腹水濃縮静注療 法施行症例に、シリコンチューブから、腹腔内腹水中に、 各種 ^{99m}Tc 複合体を注入し、約6時間動態変化を観察 した 腹水と腹水を除いた分布容積の open two compartment model にて試算した。移動速度定数として K₁